

後期を迎えるにあたって

校長 江尻 巧

「思いを“かたち”に」

前期終了直前、9月28日の芸術鑑賞で、井口阿くり氏の半生をモチーフにしたミュージカル「いつだって青空」を鑑賞しました。女性の運動に理解がなかった明治時代、女性の体育推進を目指し尽力した人物の物語でした。様々な困難を乗り越え、夢に向かう彼女の姿勢に考えさせられる生徒も多かったようで、終演後の反応はすこぶる良かったように見えました。また、本校では現在、生徒会による全校生徒に向けた学校生活アンケートが行われています。おそらく学校の指導体制や校則等への不満も出てくるのではないかと思います。様々に出された意見に生徒たちがどう対応するか楽しみです。もちろん私たち職員集団も真摯にこの取組に向き合いたいと考えています。

社会に出ると、高校生の頃とは比較にならないほど困難や不満を感じると思います。その時、どう対処できるかで人生は随分変わってきます。努力、耐えるでは解決できない時代を迎えています。具体的な対処方法について、まずは身近な学校や家庭で経験を積むことが必要です。生涯にわたって自分らしく生きるため、困難に立ち向かう心と力を今から意識してほしいと思います。

一日体験入学「授業体験」



10月2日（日）、今年度3回目の一日体験入学を行いました。十勝管内をはじめ管外、道外を含む17校より中学生52名、保護者13名の計65名に参加していただきました。

学校長挨拶、学校概要説明、学校生活紹介を体育館で行った後、実際の授業を見学しました。午後からは、12教科の授業から選んだ2コマの授業を体験しました。体験授業後のアンケートには、「授業の雰囲気を感じることができた」、「清水高校の印象が良くなった」などの回答が多く見られました。また、「農業のホワイトボード作成の高校生が優しく教えてくれた」、「ピザづくりとても楽しかった」などの回答もありました。

数学の授業を担当した本校の2年C組高畠さんは、中学生の様子について、「緊張はしていたが積極的に発言してくれたので、楽しく授業ができた」と振り返りました。また、ピザづくりを手伝った2年B組蜂谷さんは、「中学生がピザを美味しそうに頬張る様子を見て、やってよかった」と話していました。



商業（情報処理）の授業見学



ピザづくり体験（食品）



ギター演奏体験（音楽）



ホワイトボード作成（農業）



エアロビクス体験（保健体育）



地歴公民の体験授業

高文連 ボランティア専門部研究大会参加

9月14日(水)、令和4年度高文連十勝支部ボランティア専門部研究大会が本校を当番校として清水町文化センターで開催されました。午前の交流会では、他校の生徒とグループになり、それぞれの学校の取組やボランティア活動を通して学んだことなどを伝え合いました。午後には「ボランティア活動に活かせるコミュニケーションについて」と題して、高谷みゆき様(カウンセリング心理士/公認心理師)による講演会・ワークショップが行われました。

大会に参加したボランティア部の生徒は「他校の活動を知ることができ、今後の参考になった」、「ボランティア活動だけでなく、日常生活でも役に立つ内容を講演会で学べた」、「ワークショップで自分自身のことをよく知ることができた」などと話していました。2年振りとなる対面での大会となり、参加者にとって大変充実した時間となりました。



開会式の様子



他校との交流会



講演会の様子

芸術鑑賞



9月28日(水)の午後、清水町文化センター大ホールにおいて芸術鑑賞を行いました。今年度は、劇団わらび座によるミュージカル「いつだって青空〜ブルマー先生の夢〜」を鑑賞しました。実際にミュージカルを間近で鑑賞するのは、大多数の生徒にとって初めてだったこともあり、演者の動きを大変興味深く鑑賞していました。

～ミュージカルを鑑賞した生徒のコメント～

私は、井口阿くりさんが自分を信じ続けることで、周りの人の心をも動かす姿に心を打たれました。タイトルのように、悲しい時や苦しい時には空を見上げ、きっと青空に変わることを信じていれば、必ず良いことがやってくるはずです。私もこれから自分を信じ、常にチャレンジ精神を持って生活したいと思います。

【3年A組 対馬 琉輝】



・・・ミュージカル的一幕・・・

今後の行事予定



【10月後半】

- 17日(月)～21日(金) 授業公開週間
- 21日(金) 自動車学校保護者説明会(3年)
- 25日(火) 社会人講話(1年)

【11月】

- 4日(金) 後期生徒会総会
- 10日(木)～11日(金) 後期中間考査
- 21日(月)～28日(月) 全校統一朝学習コンクール
- 24日(木) 清水町子どもフォーラム